

〔島根県〕

地域の拠点をめざして ～横田ショッピングセンター「横田蔵市」～

安部 努（エネルギー対策課 係長）
abe-tsutomu@meti.go.jp
TEL 082-224-5741



今回は、島根県奥出雲町にある「協同組合横田ショッピングセンター」についてご紹介いたします。

奥出雲町は島根県の東南端に位置し、広島県と鳥取県に隣接しています。

奥出雲地域は出雲神話発祥の地であり、また、世界で唯一、古来からの「たたら」操業が現在も受け継がれているなど、歴史ある町です。

また、自然が豊かで食べ物もおいしく、皆さんも一度は聞かれたことがあると思いますが、仁多米や仁多牛、そして椎茸、酒などの地域資源を活用した産業振興にも取り組まれています。さらに、観光地も多く、一度は足を運んでいただきたい街の一つです。

※「たたら」については、2012年3月号で宇山地域パートナーから紹介されていますのでご覧ください。

http://www.chugoku.meti.go.jp/info/densikoho/23fy/h2403/chiiki_shimane.pdf

※奥出雲町については、こちらをご覧ください。

<http://www.town.okuizumo.shimane.jp/>

さて、今回ご紹介する「横田ショッピングセンター」ですが、その歴史は古く、昭和46年にオープンし、その後、平成7年3月に現在の場所に移転オープンされ「横田蔵市」（よこたくらいち）の愛称で地域の方々に親しまれています。

「横田蔵市」は9つの企業からなる中規模ショッピングセンターで、全店舗が心をひとつに、いろいろなことに取り組まれています。



協同組合 横田ショッピングセンター

〒699-1822

島根県仁多郡奥出雲町下横田84番地
電話：0854-52-3300

その一つが省エネの取組です。9つの異業種からなる共同店舗ですから、一つの事業を行う場合でも関係者の意思統一を図ることが難しく、その道のりは大変だったと伺いました。省エネの取組も最終的には、専務理事の熱意により「地域のエコ拠点たれ！」の理念のもと各者の意思統一が図られ、省エネ対策の取組が行われ、目に見えた成果も現れています。

詳細は、今年度、当局が作成した「中国地域の省エネ取組事例集 2014」に掲載されていますので、こちらをご参照ください。

http://www.chugoku.meti.go.jp/policy/seisaku/energy/p4_023_2014_sub.html



その他「横田蔵市」では、地域を元気にする様々な取組が行われています。

その一つが、山陰初となった「横田蔵市“100縁（ひやくえん）まつり”」です。ご縁がひろがる100円まつりで、屋台にでている商品はほぼ100円。この祭りも、地域の企業や行政の協力のもと開催されていますが、驚いたのは奥出雲町外のいろいろな方々からの協力も得ながら開催されたことでした。横田蔵市の方にお話しを伺うと「人の繋がり」や「縁」だったとのこと。担当者の想いとネットワークの重要性を改めて認識しました。



昨年の「100縁まつり」の様子

このように、自ら「地域の拠点」となり、地域の活性化に取り組まれている方々の、微力ながらお力になればと思います。

Ps. 奥出雲町は自然が豊かで観光地も多く、食べ物もおいしく、とても素晴らしい街です。みなさま、是非一度、足を運んでみられてはいかがでしょうか。